

【審査基準】

審査項目	審査の視点	配点
コンセプト デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・制服導入の趣旨を理解した上での提案がなされているか。 ・デザインなど、魅力的な提案がなされているか。 	20
協力関係の 構築	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒やその保護者または小・中学校への情報提供や情報収集に協力できるか。 ・生徒を関わらせるような企画提案ができるか。 【例】展示会、制服選定アンケートなど ・制服決定後の仕様書作成とその開示、または制服製造業者・販売店等の説明会への対応に協力できるか。 ・仕様書開示以後も、長期にわたり信頼関係が築けるか。 	30
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・企業として、または生地商社としての実績は十分か。 	10
快適性 ・ 機能性	<ul style="list-style-type: none"> ・寒暖への適応性に優れ、快適に学校生活が過ごせるような提案がなされているか。 ・中学生の身長が増加に合わせて仕立て直しができることや、汚れが付きにくく落としやすいなどの機能性についての提案がなされているか。 	20
素材・ 耐久性	<ul style="list-style-type: none"> ・素材や縫製技術面など、3年間の着用に耐えうるような提案がなされているか。 	10
経済性	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の制服の価格を考慮しつつ、幅広い価格帯から選択できるような価格設定が行えるなど、保護者に配慮した提案がなされているか。 	10